

国の政策の変化も取り入れて見直すべきところは見直して公約実現のために必要な取組みについて積極的に反映していきたい。

教育行政について

議員

①学校規模適正化を行う中での特色ある学校づくりについて、考えをたずねる。

②学力、問題行動等の実態についてどこに原因があり、そのための学校の体制をどうすべきかたずねる。

教育長 ①学校が連携して子どもや地域の実態に基づいた特色ある教育活動を開き、特色ある学校づくりを円滑に進めることができると考えている。



給食センター

力を高める学校体制づくりが重要と考えている。

建設予定の施設について

議員 現在建設計画が凍結されている給食センターと神島保育所のその後の取組みについてたずねる。

市長 給食センターについては、広大な土地が必要であること、建築基準法上の制限を受けること等の課題があり、もう少し時間をかけて選定していきたい。

笠岡市ならではのオリジナリティの政策について

議員 良いものは取り入れていくのも政策だと考えているが、一番大切なのは、オリジナリティのある政策

だと考えている。笠岡市ならではの政策についてたずねる。

市長 市民参加による協働のまちづくりの推進、定住促進センターを中心とした住む場所・働く場所・暮らし条件確保の総合的推進、笠岡湾干拓地特有の景観を見直しの結果を受けて関係者と十分協議しながら進めたい。

徳清会

質問者
所属議員

東川三郎
栗尾順子
森聰仁
馬越裕秀
文秀

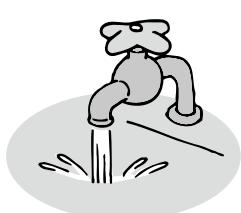
とが笠岡市ならではの政策と考えている。

水道料金の値下げについて

議員 水道料金の値下げは、西南水道企業団から購入する原水の価格の値下げしかないと考えるが、ぜひ企業

長である市長の努力でコストダウンに努めて頂きたい。

市長 企業団の将来費用推計を行い、経営安定化を考慮して慎重に検討し、健全で合理的な経営を目指し努力したい。



公共交通について

議員 バスの車両更新費用

ほかに★笠岡市の教育のレベルアップ★体罰、パワーハラスメント★市長の公約について質問しました。

と、美の浜のバスセンターの土地の賃貸料等を合算すれば、1億円近くの補助金となり、昨年までの約3倍であるが、この状態をいつまで続けるのか。また、新会社との契約期間も含めどのようになっているのかたずねる。

市長 これまでの制度に対し、公設で整備するバスターミナルへの投資は、市の財産となつて将来にわたる施設の活用を可能にするものであり、路線の維持に効果の高い取組みであると考

えている。期間については特に定めてないが、毎年、新たな運行会社である株式会社井笠バスカンパニーに運行結果の報告を求め、これを検証し、効率的な運行となるよう、関係市町とも連携して進めていきたい。

ほかに★笠岡市の教育のレベルアップ★体罰、パワーハラスメント★市長の公約について質問しました。